

2024年3月

からし種

カトリック片瀬教会



## 主の受難と復活に向かって

ブランチフィールド神父

寒い日々が続いて、春の気配を感じないが、四旬節はもう半ばに近い。「回心して福音を信じなさい」と言われて、額に灰を受けた私たちは、主の受難と復活を祝う心の準備の季節に入りましたが、かつてのように罪のための償いが強調されるよりも、今は神様の愛に対する感謝と祈りが強調されている。

かつて毎週の水曜日と金曜日にあった大斎と小斎は、灰の水曜日と聖金曜日の2回だけとなりました。日頃の生活の生き方の見直しをして、ずれているところは神様の心と合わせることが回心で求められている。人間同士が平和のうちに愛し合うことは神の御国のためである。

ここで共同体の皆さんに是非お願いしたいことがある。それは4、5年前までコロナが来ない時、仲間であったが、それから以後会っていない人に声をかけてください。長いお休みから戻って来るように、喜びと希望を持って復活祭を迎えるように。

地区とコミュニティの皆さんにお願いします。例外なく皆さんは神様に愛されています。その愛に頼りながら、感謝しましょう。

皆さんの上に豊かな恵みを祈りながら。

## 2024年3月度 教会委員会報告

開催日時：2024年3月18日(日)午前11時40分～13時10分

出席者：ブランチ神父、委員長、一粒会、副委員長、副委員長、財務、会計監査、典礼、福祉、総務、宣教司牧、教会学校、中高大青会  
シャルル聖<sup>パ</sup>加修道女会片瀬修道院、聖母訪問会<sup>モク</sup>片瀬修道院

### □ブランチ神父のお話

四旬節の間にできるだけコロナ前に来ていて、今来ていない人とかかわることができるようになればいいです。特に一人暮らしの人。日頃会っていないとか、今は教会に来ていないとか関係なく、教会に来られなくともかかわりと持ちましましょう。

### □全体の報告および連絡事項

#### 1. 典礼部より

1) 聖週間のミサ・典礼の時間の提案があり、以下に決定した。

①聖木曜日 3月28日(木) 19:30

②聖金曜日 3月29日(金) 19:30

③復活徹夜祭 3月30日(土) 18:00

④復活の主日 3月31日(日) 8:00、10:00

2) 四旬節中の黙想会の有無については神父が検討中なのでお任せする。

3) 赦しの秘跡は、もう一人神父が見つければ日を決めておこなうが、個人で神父に申し出秘跡を受けるやり方を主にする。

4) 聖ヨセフ(片瀬教会守護聖人)の祝日は、19日(火)であるが、ミサは20日(水・春分の日)10:00に行うこととした。

5) 枝の主日のため、典礼部で枝切りを3月21日(木)、枝洗いを22日(金)で行う。枝洗いは応援を頼みたい。

6) 3月10日(日)に聖堂の大掃除と庭の清掃を行うが、ワックスがけは12月に行っているのので、今回は行わない。6月頃にワックスがけ、エアコンのフィルター掃除等を行う。

2. 第42回横浜教区典礼研修会 2月12日(月) 藤沢教会 テーマ「シンボルで味わう典礼・礼拝(講師:宮越俊光)全体で300人、片瀬教会から14人参加。録画を後日ネット配信されるとのこと。内容は典礼を理解する上で良いものだった。

3. 横浜教区入信志願式 2月18日(日) 15:00 藤沢教会  
片瀬教会からは4人志願

4. 第5地区キリスト教講座担当者研修会 2月23日(金) 藤沢教会  
テーマ「信仰を伝える—よりよい理解とかかわり」片瀬から3名参加予定

5. 中和田教会献堂 50 周年 記念ミサ 2月24日(土) 10:00～  
池尾委員長出席。

6. 第5地区教会委員長会議 14:00～、共同宣教司牧委員会 15:00～大船教会

□各部会からの報告

**財務部**

別紙資料にて、2023年度会計報告があった。また、会計監査から会計処理は適正に行われているとの報告があった。

**総務部**

現在、総務が抱えている仕事のリストが提示され、今の少ない人数ではこなせない状況であるとの報告があった。仕事を係単位に分け、多くの信徒が分担できるようにする案が出て、信徒大会で提案することになった。

**宣教司牧部**

6月29日に教会見学がある。

**福祉部**

- 1) 1月28日に第5地区「証しする力を育てる部門」の集まりがあり、上林さんが出席。内容の報告があった。
- 2) 昨年のクリスマス献金11万6千円は、一昨年の約半分。検討結果、従来14団体に以前と同じ比率配分で送金することを提案、委員会で承認した。

**教会学校**

3学期は、2月4日スタートした。御復活に向けて、集中して過ぎ越しの期間のことを子ども達に伝える。何分かでもお祈りすること等。また、今年の復活祭の卵の飾りを作る。

**中高大青会**

5月12日の堅信式は、4名希望している。勉強会も始める。

**一粒会**

2月17日(土) 10:00～大船教会で今年1回目の第5地区一粒会があった。

**市内キリスト教連絡会**

昨年の市民クリスマスの献金は「愛の輪福祉募金」へ送った。

□ 検討・決定事項

1. 2月25日の信徒大会準備  
⇒委員会後、委員長がコロナ感染したため開催を3月3日に延期  
1) 資料案の内容を確認。係等の修正があり。

- 2) 資料の印刷、製本は22日(木) 16:00～行う。2, 3名手伝い。
- 3) 司会：前島副委員長、書記：藤江副委員長
- 4) 式次第は、プロジェクターによりスクリーンに映す。  
当日8時ミサ後すぐに準備にかかる。
- 5) ホワイトボードは用意する。

## 2. 信徒大会で以下を信徒への提案

- 1) ミサ後のカフェ再開については、コミュニティ毎の当番で行うこと。
- 2) 総務の仕事分担のこと。
- 3) 復活祭パーティの準備協力のこと。

次回委員会開催 3月17日

# 横浜教区典礼研修会「シンボルで味わう典礼、礼拝」

T.T.

2月12日藤沢教会で開催された典礼研修会では、上智大学の宮越俊光先生よりミサを構成するシンボル(しるし)の解説とグレゴリオ聖歌による新しいミサ曲を紹介いただきました。最後に各自がシンボルを意識しながらミサに与り閉会となりました。以下、解説のまとめをご紹介します。

私達の廻りには様々なシンボルがありますが、シンボルとは直接知覚できないものを間接的に表現することで、見えないものを理解する助けとなります。十字架も元は罪人の磔柱でしたが、キリスト教徒にとっては復活の希望を象徴するものとなり、私達は超越的、神秘的存在からの働きかけを十字架を通して捉えようとしています。

教会にとって一番の「シンボル」はイエス様です。私達はイエス様を通して神を知るからです。ミサの中で私達は「ことば」であるイエス様に会いますが、「ことば」だけでは表現し尽くせない神秘の理解を「シンボル」が助けてくれます。目には見えないけれど確かにここにおられるイエス様に心を向け、イエス様につなげる助けです。ミサは「ことば」と「シンボル」で構成されているのです。

ミサ典礼のシンボルは

- 1 「集まること」神から呼び集められたものが教会のしるしです。
- 2 「全員一致の動作、姿勢」皆が一致して立つ、座る、礼をすることで一つの体をつくります。「聖なる沈黙」でイエス様をお迎えすること、信仰宣言で

ある「アーメン」をはっきり言うこと、しるしである全ての動作を丁寧にすることは大切です。

3 「ミサ準備」祭壇布、祭具、ろうそく、キリスト像のついた十字架、典礼色の祭服などは古くから大切にされてきたものです。

教皇フランシスコは私達がシンボルを理解することを切に願っておられます。シンボル一つ一つを味わい、一緒にミサを深めてまいりましょう。



## 「灰の水曜日」のミサ

2月14日、寒暖の差が激しい2月でしたが、その日は暖かい日差しに包まれ午前10時には約50名、午後7時半には30名の方々が集まり「灰の水曜日」のミサに与りました。

「回心して福音を信じなさい」のことばと共に、灰を頭にかけて頂き、悔い改めの四旬節が始まりました。神の御前で素直に「ありのままの自分」を示し、「神・他人・自分自身」との関わりを顧み、新たな心の誕生日でもある「復活祭」を迎えられるよう、日々の祈りの時間を大切に過ごしていきたいものです。



## 横浜教区合同入信志願式

S. Y.

2月18日の日曜日、カトリック藤沢教会にて、横浜教区合同入信志願式が、梅村昌弘司教の司式で行われました。今年の復活徹夜祭で受洗される方たちの記念すべき日に立ち会う機会をいただき、一般参列者の一人として式に参列しました。片瀬教会からは4人の志願者が参列なさいました。

横浜教区は、神奈川、静岡、山梨、長野県内の小教区からなり、その中で藤沢に近い小教区の方たちが一堂に集まり、あの大きな聖堂がほぼ満席になる大賑わいでしたが、午後3時に梅村司教様と数名の司祭たちが入堂すると、式は厳かに始まりました。その場に集まった私たちは、ひとたび聖歌や祈りが始まると「一本の真っ直ぐなすじ」のようにまとまり、みんなが同じ志でいることの表れのような気がしました。

梅村司教様のお説教の中で、「受洗するという事は、新たな共同体に組み入れられる事(それはまるで20歳になって迎えた成人式のように)、教会の民、神の民に属することです。」と言うお言葉が印象的でした。常日頃、ブランチフィールド神父様がミサの中で私たち信徒に声掛けしてくださっている「仲間のため、教会のために祈りましょう。」に通じるものでした。志願者のお一人お一人が司祭から額に塗油していただき、大きな拍手をもって式は終了致しました。

式後、お祝いに参列して下さっていたブランチフィールド神父様を囲んで記念写真を撮った頃には、緊張気味だった志願者の方たちの表情もほぐれ、いつもの和やかな空気が流れていました。一昨年の私たち6名の入信式の時には、コロナ禍でしたので、片瀬教会のミサの中で行われましたが、こうして合同入信志願式の雰囲気味わうことができたこと・・・感謝致します。

# 「栄光のやきそば」片瀬教会に現れる

相澤純子

「あ！けんちゃん！」藤沢育成会の実践報告会会場の大きな画面に『栄光のやきそば』と映し出された片瀬教会メンバーの賢二君を発見！「これ食べてみたい！」と思ったのが今回の始まりでした。

けんちゃんこと高橋賢二君は、彼の特性でずっとお料理が出来ませんでした。それがセラミックの包丁を使う事で自信がつき、今ではやきそばだけでなく、チャーハンやホイコーローやチンジャオロースも作れるようになったというのが実践報告会の内容でした。早速ミサの後、けんちゃんを見つけてお願いしたら勿論即答「OK」！

当日はマイ包丁持参で 30 食分の材料もエッチラオッチラ運んでくれました。調理が始まると中高青会のリーダーやS君やあいりちゃんにもテキパキと指示を出し、あっという間に香ばしい「栄光のやきそば」が出来上がり、皆さんにふるまわれました。香りに釣られてどんどん信徒会館に集まって来て多分 50 人分位になったかもです。言葉では言い表せないくらい美味しかったです。特別レシピを知りたい方は、特別に教えますね。

コロナで自粛ムードだった片瀬教会に、沢山の笑い声が響き渡り～笑顔笑顔で一杯になりました。けんちゃんとはお父様の時からの付き合いなので、ついつい嬉しくて、黙っていられなくて投稿しました。皆さんけんちゃんを見かけたら是非声をかけて下さいね。



## 十字架上のキリストの最後の7つの言葉

今回は、豆知識とするのは重いようですが、四旬節にふさわしいと思い紹介します。これは、福音書に記されている7つの言葉です。

### ●第1の言葉

「父よ、彼らをお赦してください。自分が何をしているか知らないのです。」(ルカ 23 : 34) 午前9時ごろ十字架につけられた時の言葉。

### ●第2の言葉

「はっきり言うておくが、あなたは今日わたしと一緒に樂園にいる」(ルカ 23 : 43) イエスと共に十字架にかけられていた二人の罪人のうち一人が「イエスよ、あなたの御国においでになるときには、わたしを思い出してください」と語りかけた。それに対する返事。

### ●第3の言葉

「婦人よ、御覧なさい。あなたの子です」「見なさい。あなたの母です」(ヨハネ 19 : 26~27) 母マリアと弟子ヨハネに言った言葉。

### ●第4の言葉

「エロイ、エロイ、レマ、サバクタニ(わが神、わが神、なぜ私をお見捨てになったのですか)」(マルコ 15 : 34)

「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」(マタイ 27 : 46) 3時頃にキリストが大声で語った。詩編 22 編の冒頭の句と解釈されている。

### ●第5の言葉

「渇く」(ヨハネ 19 : 28) イエスは聖書が成就するためにこの言葉を発した。詩編 22 : 16、69 : 22、42 : 3

### ●第6の言葉

「成し遂げられた」(ヨハネ 19 : 30) 人々がぶどう酒をいっぱい含ませた海綿をヒソプに付け、イエスの口もとに差し出した。イエスがこのぶどう酒を受け取った後に発した言葉。

### ●第7の言葉

「父よ、わたしの霊を御手にゆだねます」(ルカ 23 : 46)



## 2024年3月

### ☆教皇の意向：新たな殉教者

世界各地で福音のために生命の危険にさらされている人々が、その勇気と宣教の思いを教会に伝える者となりますように。

### ☆日本の教会の意向：性虐待被害者

聖職者によって心と体に深い傷を負った方々が、いつくしみ深い神のいやしによって慰められますように

(祈りのしおり「きょうをささげる」より)

### ☆典礼と行事・活動予定

曜日	典礼	ミサ・典礼時間	行事・活動予定
3/1 金		9:00	ミサ後、十字架の道行、キリスト教入門講座
2 土			
3 日	四旬節第3主日	8:00 10:00 (子供のミサ)	信徒大会(10時ミサ後)
4 月			
5 火			
6 水			聖書と典礼を読む会 10:00
7 木			まりあ食堂
8 金		9:00	ミサ後、十字架の道行、キリスト教入門講座
9 土			
10 日	四旬節第4主日	8:00 10:00	
11 月			
12 火			
13 水			
14 木			
15 金		9:00	ミサ後、十字架の道行、キリスト教入門講座
16 土			
17 日	四旬節第5主日	8:00 10:00	4月度教会委員会、福祉バザー
18 月			
19 火	✠聖ヨセフ		
20 水		10:00 聖ヨセフ	聖書と典礼を読む会 は休み
21 木			枝切り
22 金		9:00	ミサ後、十字架の道行、キリスト教入門講座、枝洗い
23 土			
24 日	受難の主日(枝の主日)(聖週間)	8:00 10:00	
25 月			
26 火			
27 水			聖書と典礼を読む会 10:00
28 木	聖木曜日(主の晩餐)	19:30	
29 金	聖金曜日(主の受難)(大斎・小斎)	19:30	
30 土	聖土曜日/復活徹夜祭	18:00	
31 日	✠復活の主日	8:00 10:00	10時ミサ後、お祝いパーティ

◆お知らせ◆

○4月23日(火) 19時より、カトリック藤沢教会にて、「テゼの祈り」が開催されます。聖書の短い言葉をシンプルなメロディで繰り返し歌い、そして黙想するという独特のテゼの祈りのスタイルで、世界の連帯と平和を願いませんか。



テゼの祈り

2024年3月号

発行 カトリック片瀬教会  
〒251-0035 藤沢市片瀬海岸2-2-35  
TEL/FAX 0466-22-4646  
<https://www.catholickatasechurch.com>